

地域・社会に貢献する

成長会社 2019 トップインタビュー

オリジナル設計株式会社

5年連続業績アップ。上下水道事業持続の最適解を提案する「働き方改革先進企業」



代表取締役社長
菅 伸彦
(すが・のぶひこ)

日本の上下水道施設の多くは、1960年代から1970年代の高度経済成長期に整備された。水道の水を飲めるのが当たり前であったり、一時は「死の海」と呼ばれた東京湾の水質が改善され、二度目のオリンピックが開催されるのも、世界トップレベルの上下水道の急速な整備によるものだ。しかし、いま、多くの施設が次々と耐用年数を迎え、事業運営をしてきた自治体職員の減少と限られた財源の中で、その機能の維持・更新が急務だ。このような背景からいま求められているのが、上下水道の専門的知識と経験を持ち、公正な立場で地方自治体の政策形成の支援や官と民をつなぐコンサルティングだ。

「半世紀以上、上下水道事業における調査・計画・設計・施工監理・

情報管理などについて技術研鑽に励み、地方自治体の方に寄り添って上下水道の普及・促進、水環境の保全等に携わってきました。今後、我々の活動シーンはますます広がっていきます」と上下水道コンサルタントの菅伸彦社長はそう語る。「仕事そのものが社会貢献」と考える同社は、近年の豪雨災害から都市域を守る対策の立案も手掛け、自然災害が続く昨今、その仕事のニーズも高い。

業務の効率化と情報共有の徹底で、労働環境と利益率の向上

6年前まで続いていた赤字体質の脱却を託され、同社の社長に就任後に菅社長が取り組んだのは、社員に全社・部署別の経営状況の公開、各部署の目標・工程・進捗・原価管理を徹底し、案件ごとの採算と品質の確保を考えた行動を全社に浸透させることだ。この取り組みを加速させるために、組織の

縦割り意識を廃し、部署・部門間のヨコの意思疎通を進める会議の開催、月次経営情報の掲示、スマートフォンやノートPCの導入、紙の資料の電子化、社内無線LANの整備、オフィスのフリーアドレス化、時間制会議など様々なハード・ソフト両面の対策を進めた。地道なこれらの努力の積み重ねで、徐々に利益率が高められ5年連続業績アップが実現し、業態の近い株式上場企業の中でトップクラスの利益率に至っている。また、業務に関わる技術資格の取得を商品知識の拡充と捉え、技術系社員だけでなく、営業・事務系職員も含めて、技術士等の資格試験の取得支援も行っている。

風通しのいい社風と女性も働きやすい職場づくり

「社長就任以来、全国の拠点に足を運んで、社員と直接対面して、会社の経営状況や目指す方向などを説明する『社長意見交換会』を

行っています」。菅社長は働く環境を自分の目で見て、アルバイト社員を含むすべての社員と耳の痛い意見も含めて、直接対話している。全国の拠点訪問時には日頃の社員の働きに謝意を伝えるため懇親会を開催し、社長自ら話し掛けやすい雰囲気づくりをすることで、風通しのいい社風を作ってきた。

同社は、多様な社員の要望に因應するため、時差出勤制度、在宅勤務制度、同社独自のヘルスケアプログラム、えるばし認定取得、健康経営の推進等により、誰もが働きやすい職場を追求している。さらに優秀な人材を確保すべく、社長自ら大学へ足を運び、企業理解の浸透や学生のニーズを探り、企業経営に反映している。社会貢献でき、市場拡大する業界、伸びる業績、働きやすい職場と、多くの成長要素を持つ会社だ。

Profile Data

オリジナル設計株式会社

所在地	東京都渋谷区元代々木町30-13
電話	03-6757-8800
設立	1962年(昭和37年)
資本金	10億9300万円
事業内容	国内外の上下水道の調査、設計、経営支援等
https://www.oec-solution.co.jp	